

ランチョンセミナー 2

共催：第 40 回日本認知症学会学術集会/味の素株式会社

会場：第 2 会場 7 階 ホール D7

日時：2021年11月26日（金）12:20～13:10（質疑含む）

認知機能維持におけるアミノ酸・タンパク質摂取の重要性

演者

樋口 真人 先生

国立研究開発法人
量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門
量子医科学研究所 脳機能イメージング研究部 部長



座長

富田 泰輔 先生

東京大学大学院薬学系研究科 機能病態学教室 教授

タンパク質摂取が高齢者の脳機能維持に重要であることが報告されているが詳細な関係は分かっていない。我々は、高齢者におけるタンパク質摂取と脳機能や認知症病理との関係を明らかにすべく、脳加齢および認知症病態の非臨床評価系を用いて、タンパク質栄養や特定の必須アミノ酸組成物が与える影響について検討を行った。タンパク質栄養不良により神経機能低下や神経脱落が増悪すること、また特定のアミノ酸組成物により、それらの増悪が抑制されることを見出した。本講演では、認知機能とタンパク質・アミノ酸栄養について、この特定の必須アミノ酸組成物の作用と健康な高齢者を対象に行った臨床試験結果などを紹介する。

・本セミナーは、事前参加申込制となります。※現地参加される場合のみWEB参加される場合は、学術集会の事前参加登録のみでご視聴が可能です。

・本セミナーは現地+LIVE配信を行います。

WEB配信サイト：<https://jsdr40.sunplanet-mcv.com>

※ご視聴には、オンライン参加登録時に発行されるパスワードが必要です。

視聴方法の詳細は、学会HP上のご案内をご参照ください。